

公 告

分任契約担当官
陸上自衛隊小倉駐屯地
第 3 6 6 会計隊小倉派遣隊長 橋野 真一

下記のとおり一般競争入札を行います。

記

1 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 : 使用済車両売払い
- (2) 規格・数量 : 内訳書のとおり
- (3) 履 行 期 限 : 令和 8 年 3 月 2 7 日 (金)
- (4) 代金納入時期: 法律主官部署 (使用済自動車の法律施行規則 (平成 1 4 年経済産業省・環境省令第 7 号) 第 6 1 条又は 6 3 条) の許可を提出後調整による。
- (5) 解体・破砕及び搬出場所: 陸上自衛隊小倉駐屯地

2 入札参加資格

- (1) 令和 0 7 ・ 0 8 ・ 0 9 年度の防衛省競争参加資格 (全省庁統一資格) 「物品の買受け」格付「C 以上の競争参加資格を有する者。ただし、契約担当官から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (2) 予算決算及び会計令第 7 0 条の規定に該当しない者であること。未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結の為に必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由があるに該当する。
- (3) 予算決算及び会計令第 7 1 条の規定に該当しない者であること。
- (4) 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備部長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- (5) 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- (6) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、この限りでない。
- (7) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する公共事業等から排除するよう要請があり当該状態が継続している業者でないこと。
- (8) 使用済自動車の再資源化等に関する法律 (平成 1 4 年法律第 8 7 号) (以下、「自動車リサイクル法」という。) に示す 4 つの業種資格 (引取業、フロン類回収業、解体業及び破砕業) を有するもの又は引取業の資格を有し他の 3 業種を他業者に下請けさせる場合は、下請負承認申請書及び下請業者が必要な資格を有することの証明書を提出し、契約担当官の承認を受けた者。
- (9) 5 項の契約条項及び入札等参加者心得を確認のうえ、暴力団排除に関する事項に誓約する旨 (当社は、入札心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約します。) を入札書に付記するものとする。なお、誓約に関しては入札書提出をもって誓約事項に誓約したものとする。
- (10) 過去の売払い契約において、解体証明書又は破砕証明書が履行期限を超えて未提出の状態でないことを、売払いを行う部隊等に確認した上で入札に参加させる。このため、未提出の者は参加させない。入札参加希望者は必ず事前に契約担当者に連絡すること。
- (11) 下記の書類を期限までに提出した者。

【期限: 令和 7 年 9 月 2 4 日 (水) 1 2 時 0 0 分 提出先: 第 3 6 6 会計隊小倉派遣隊契約班】

- ア 資格審査結果通知書 (写)
- イ 引取業、フロン類回収業、解体業及び破砕業の 4 つの業種資格すべて証明できる書類 (写)
- ウ 下請けさせる者は、下請負承認申請書及び下請業者が必要な資格を有することの証明書 (写)
- エ 作業工程表及び細部実施要領書の案
- オ 市場価格調査書

3 入札執行の日時及び場所

- (1) 日 時: 令和 7 年 1 0 月 1 日 (水) 0 9 時 0 0 分
- (2) 場 所: 陸上自衛隊小倉駐屯地 第 3 6 6 会計隊小倉派遣隊入札室

4 入札説明会及び現地 (物) 確認

入札説明会は実施しない。ただし現地 (物) 確認を令和 7 年 9 月 3 0 日 (火) までに実施すること。(土・日・祝日、9 月 1 6 日～9 月 1 9 日及び 9 月 2 2 日は対応不可)
予定日の 2 日前までに 1 5 (2) と日程調整し、確認日を契約班に通知すること。
また、現地 (物) 確認における移動費用等 (旅費等) に関しては全て業者側の負担によるものとする。

5 契約条項及び入札等参加者心得を示す場所

陸上自衛隊小倉駐屯地第366会計隊小倉派遣隊事務室、西部方面会計隊ホームページ

6 落札決定方法

- (1) 総品目総額（消費税抜き）とし、最高額入札者を落札者とする。なお、落札となるべき最高入札者が2人以上ある場合はくじ引きにより落札者を決定する。
- (2) 総品目総額が予定価格に達しない場合は、再度入札を実施する。

7 入札方法

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税額に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

8 入札保証金：免除

ただし、落札者が契約を締結しない場合は、落札金額の100分の5以上を違約金として徴収する。

9 契約保証金：免除

ただし、契約者が契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

10 入札の無効

- (1) 電信、電話及びFAXによる入札
- (2) 入札参加資格のない者、又は参加制限されている者が行った入札
- (3) 入札金額、入札者の氏名及び押印が明瞭でない場合若しくは識別しがたい場合
- (4) 暴力団排除に関する誓約に虚偽があった場合、又は暴力団排除に関する誓約に反する事態が生じた場合
- (5) その他入札に関する条件に違反した入札
- (6) 現地（物）確認をしていない者の入札

11 契約書の作成

- (1) 落札決定後、「駐屯地標準契約書」の様式により作成する。
なお、契約相手（甲）を分任契約担当官陸上自衛隊小倉駐屯地第366会計隊小倉派遣隊長とする。
- (2) 適用する契約条項
ア 「不用物品売払契約条項」
イ 「談合等の不正行為に関する特約条項」
ウ 「暴力団排除に関する特約条項」
エ 「売払い物品の解体に関する特約条項」
- (3) 「売払い物品の解体に関する特約条項」第1条の表中、「番号」を「車台番号」に、第3条を「第1条に掲げる売払い物品の所有権は、乙が甲に対して解体及び破砕の完了を届け出て、甲が承認したときをもって甲から乙に移るものとする」として使用する。

12 違約金等

- (1) 自衛隊車両を転売して一般市場に流通させた場合又は外装部品を転売して自衛隊車両と同様の外観を有する車両を一般市場に流通させるに至った場合は、契約金額の10%に相当する金額の違約金を徴収するとともに、実際の損害の額が違約金の額を超過する場合には、超過分の損害につき賠償を請求する。また、一般市場に流通させるに至らなかった場合でも、その未遂があった場合には、契約金額の10パーセントに相当する金額の違約金を徴収する。
- (2) 解体証明書及び破砕証明書が履行期限を過ぎても未提出あるいは遅れて提出された場合、並びに、証明書に虚偽の記載があることが判明した場合は、契約金額の10%に相当する金額を違約金として徴収する。

13 公告掲示場所

第366会計隊小倉派遣隊、陸上自衛隊西部方面会計隊ホームページ

14 その他

- (1) 代表者以外が入札する場合は、入札前に委任状を提出すること。
- (2) 郵便等による入札は、書留等配達証明の残る形式で、令和7年9月30日（火）15時00分までに到着したものを有効とする。郵送後、契約班まで連絡すること。また、入札金額が同額の場合は当該入札に関係の無い職員により抽選を実施する。郵便による入札参加者がいる場合の再度入札日時については、別途連絡する。
- (3) 当該売払車両の部品を輸出する場合は、輸出貿易管理令に基づき経済産業大臣の許可が必要となる。
- (4) 売払物品の引取り、保管、整備、使用等に際して発生する一切の費用は、買受人の負担とすること。
- (5) 売払物品の引取りに際しては事故防止に留意するとともに、事故発生の場合は全て買受人の責任において処理すること。
- (6) 売払物品は現状渡しであり、契約締結後、防衛省は物品に対して一切の責任を負わないこと。また、買受人は当該物品に不具合、隠れたる瑕疵（かし）等を発見しても、契約代金の減免、損害賠償の請求又は契約の解除を

することができないこと。

- (7) 売払物品の使用等の際して必要となる法令上の各種手続は、買受人の責任において行うこと。
- (8) 下請負承認申請書に下請負者の連絡先及び担当者名を記載するものとし、契約担当官は下請負承認申請の承認に当たって、下請負承認申請書に記載された下請負者に電話等により確認する。確認ができなかった場合は当該下請負を承認しない。下請負者に対する電話等による確認期間は、令和7年9月25日（木）16時00分までとする。
- (9) 下請負者として承認された者は、同一入札に参加することを禁止する。

15 問い合わせ先

- (1) 入札及び契約に関する事項
〒802-0981
福岡県北九州市小倉南区北方5丁目1-1
陸上自衛隊小倉駐屯地 第366会計隊小倉派遣隊 山下
TEL 093-962-7681（内線）347
FAX 093-962-2719（直通）
E-mail 366fin_kokuradet_wafin_wa@inet.gsdf.mod.go.jp
- (2) 仕様書に関する事項
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊 補給科 三浦
TEL 093-962-7681（内線）373